

慶應義塾大学 シラバス・時間割

体育実技A（レクリエーショナルスポーツ） 20

担当者名	村山 光義
単位	1
年度・学期	2025 春
曜日時限	火2
キャンパス	日吉
教室	バレーコート
授業実施形態	対面授業（主として対面授業）
登録番号	01399
設置学部・研究科	体育研究所
学年	1, 2, 3, 4
評語タイプ	S, A, B, C, D
科目概要	本授業では「ニュースポーツ」と呼ばれるレクリエーショナルなスポーツを取り上げ、幅広いスポーツ文化を体験します。またスポーツの実践を通して、仲間とのコミュニケーションを図り、生涯にわたってスポーツを楽しむ心を養います。
K-Number	IPE-CO-00119-411-59

[▼ 詳細](#)

授業科目の内容・目的・方法・到達目標

先ず本授業では、履修者の密集を回避するための授業運営を実施しますのでご理解ご協力お願い致します。

本授業は原則としてオンキャンパス（対面）で実施します。

対面形式授業に参加できない学生への対応はできません。

世界の様々なスポーツ文化・人間の遊びの文化を体験し理解する。スポーツ文化の歴史から、遊ぶ人間「ホモ・ルーデンス」を理解するとともに、スポーツ（遊び）の将来を考える。

能動的学修形式 [説明](#)

実験、実技、実習

グループワーク

PBL (問題解決学習)

準備学修（予習・復習等）

授業で扱うレクリエーショナルスポーツのルールや文化性に関する予習・復習。参考資料の参照および映像資料の視聴（e-learning）による（30分程度×5～10コンテンツ）。

授業の計画

第1回

イントロダクション（授業概要説明、各種スポーツの紹介・説明）

第2回

フライングディスク①基本的な投法練習、ディスク9、簡易ゲーム

第3回

フライングディスク②基本的な投法練習、ディスクゴルフ

第4回

フライングディスク③基本的な投法練習、ドッジビー、ミニアルティメット

第5回

インディアカ 基本練習、ゲーム

第6回

ユニホック（簡易ホッケー） 基本練習、ゲーム

第7回

バタンク・ポッチェ（鉄球を使用するのねらうゲーム） 基本練習、ゲーム

第8回

キンボール ルールの理解、基本練習、ゲーム

第9回

ゲートボール① ルールの理解、基本練習、ゲーム

第10回

ゲートボール② チーム戦術の理解、ゲーム

第11回

フリーテニス

第12回

モルック

第13回

クラス内で希望する種目を実施

第14回

クラス内で希望する種目を実施

その他

レポート課題提出のための学習およびレクリエーションalスポーツへの理解促進のためのe-learning

成績評価方法

授業回数の3分の2以上出席した者を対象に、平常点（取り組みの積極性、クラス内コミュニケーションなどの相互協力・対話に関する態度の観点[50%]、各種目のルールの把握やレクリエーションalスポーツの役割・意義等に関する理解の観点[30%]）、技能点（個人技能の向上度やチーム内の相互連携能力[20%]）をもって評価を行う。

態度の観点・技能点については教員の観察、理解の観点は教員の観察及びレポートによる評価を行い、点数化する。

実施場所

第3校舎下バレーボールコート

服装携帯品等

運動のできる服装と運動靴（必須）

雨天時の対応

レクリエーションalスポーツの紹介・スポーツの歴史に関する講義。

担当教員から履修者へのコメント

スポーツは、金メダルや優勝を目指すチャンピオンスポーツばかりでなく、日常生活の気晴らし・Recreation としての「遊び」の要素をもっています。この授業は、世界のニューススポーツを体験することと、人間と遊びの関係を考えることがねらいです。

本授業を履修する場合は大学保健管理センターが実施する定期健康診断を受診することが必須となります。未受診の場合は授業に参加できず成績評価されません。

【今後の新型コロナウイルス感染症の動向等によっては、大学の対応に準じて授業形態および成績評価方法を変更する可能性があります。尚、変更を行う場合にはkeio.jp(Keio Canvas LMS)にてお知らせします。】

質問・相談

授業終了時に随時受け付けます。

連絡先：murayama@keio.jp